

中核的人材養成研修（主催 国立のぞみの園）の受講者募集について

独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園が実施する中核的人材養成研修について、のぞみの園の募集要項に本県独自の要件を加えて受講者を募集し、のぞみの園に推薦することとします。

※中核的人材養成研修（以降、本研修）は、強度行動障害の状態にある児者への標準的な支援を事業所において実施し、かつ事業所のチームの中で指導・助言ができる人材の育成を目的とした研修です。

※今年度以降、県においても本研修を実施する予定です。県による本研修の受講者募集は準備が整い次第行います。

1 募集定員

2名（横浜市、川崎市、相模原市に所在する施設・事業所を除く）

2 受講者の要件

本研修に応募できる者は、神奈川県内（横浜市、川崎市及び相模原市を除く）の障害福祉サービス事業所又は施設において障害児者の支援に従事する者であって、以下の要件のうち、(1)から(9)を全て満たす者とします。

※(10)及び(11)は本県独自の要件であり、満たしていることが望ましい。

(1) 前提資格

令和7年3月31日以前に強度行動障害支援者養成研修（実践研修）を終了し、「標準的な支援」の内容を十分に理解し、事業所で実践していること。

(2) 実務経験

強度行動障害の状態にある者に対し、強度行動障害支援者養成研修内容を活用した直接支援を行っている者、またはこれに準ずる支援経験を有すること。

(3) モデル利用者の設定

所属事業所において、継続利用している強度行動障害の状態にある利用者1名を「モデル利用者」として設定できること。また、日常的に受講者を含む現場支援チームが研修内容に基づく検討・実践を行い、その内容を研修内で報告できること。

※相談支援および居宅支援等の受講者の場合：モデル利用者に対し、週1回程度、現場支援チームと協力して研修内容に基づく検討・実践ができること。

(4) 協力体制

受講者を含む直接支援を行う現場支援チーム（受講者以外に2人以上推奨）の協力体制が整備されており、所属長が本研修に全面的に協力し、受講者の研修を事業所運営面からもバックアップできること。

(5) 役割

所属事業所において、支援チームのマネジメントを行い、強度行動障害支援における中核的役割を担っていること。

(6) 参加日程

本研修の全日程（第1回～第6回）に参加できること。

(7) 所属長の関与

以下の対応を行えること。

- ・第1回研修および第6回研修に参加。(所属長の代理可)
- ・トレーナのフォローアップ訪問に同席。
- ・研修終了後における「標準的な支援」定着への尽力する意欲があること。

(8) ICT環境

Microsoft Teams を用いたグループチャットを使用できること。

(9) 将来的な役割

今後、神奈川県が実施する本研修の運営委員または講師等を担う可能性があるものであり、中核的人材を配置する事業所は、地域の強度行動障害者支援の先導的役割を担うことが期待できること。

(10) 県による研修への協力（県独自要件）

受講希望者は、強度行動障害支援に関する豊富な知識・経験を有し、強度行動障害者支援に関する研修の講師経験や他事業所等への助言経験があること。

(11) 県の事業への協力（県独自要件）

受講希望者が所属する事業所・施設は、強度行動障害者支援の先導的な役割を担う事業所・施設として県が実施する関係施策に協力する意向があること。

3 研修日程

	方 法	日 程	時 間
説明会	動画視聴	6月頃	90分程度
第1回	WEB	8月5日（水）	14:00～16:30
第2回	集合※	9月30日（水）	14:00～16:30
第3回	WEB	11月4日（水）	14:00～16:30
第4回	WEB	12月2日（水）	14:00～16:30
第5回	WEB	1月27日（水）	14:00～16:30
第6回	WEB	2月25日（木）	14:00～17:00

※TKP新横浜カンファレンスセンターホール5B

4 申込方法

メールアドレス ken-shisetsu@pref.kanagawa.lg.jp に申込書を送付してください。

※件名は【中核的人材養成研修申込】としてください。

5 募集締め切り

令和8年4月27日（月）17時

6 申込後の流れ

応募書類をもとに障害サービス課において内容を審査し受講決定者を選定します。
受講選考の内容等については、一切お答えできませんのでご了承ください。

7 問合せ先

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害サービス課 福祉施設グループ 野田、栗田
電話 045-210-1111 内線 5080